

医療法人 徳洲会

中部徳洲会病院

病院案内



C H U B U
T O K U S H U K A I
H O S P I T A L
G U I D E



ご挨拶



すべてが「患者さんのために」 優先できる徳洲会の風土を守る

一般社団法人徳洲会
理事長 ひがしうえ しん いち
東上 震一

徳洲会グループの創設者である徳田虎雄・医療法人徳洲会名誉理事長は「自由を求め愛に生きる」ことが、徳洲会の本質であり、原点であると述べています。これは人として、どう生きるかの根本的な考え方です。何ものにも捉われない自由な心で、弱い立場に立たざるを得ない患者さんや社会的な弱者に対する“愛”に生きるということを意味しています。徳洲会の理念である“生命だけは平等だ”——これこそ弱者の心からの叫びでもあり、それを徳洲会は正面から受け止め、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会の実現」を目指しています。

徳洲会グループの行動は、医療・介護という手段をもって行う「社会改革運動」でもあります。かつて「世界の厚生省になる」という徳田・名誉理事長の唱えた最終目標を、あらためて国内はもとより世界の人々のために実現すべく尽力します。

徳洲会には多くの仲間が同じ理念・哲学でつながり、たとえどんなに困難な医療・介護の現場でも、「患者さんのために」と、心を合わせられることが強みでもあります。徳洲会の組織運営の根幹は「患者さんに対する奉仕である」と考えます。地理的、経済的なハンデを抱えた患者さんのことを第一に考え、離島・へき地、地方であっても良質な医療を届けるために、徳洲会は病院をつくってきたのです。

徳洲会グループの病院・施設に魂を込める作業は、私たちの努力にかかっています。運営が厳しい離島・へき地、地方の病院群とグループを牽引する中核病院が連携を強化し、職員の交流を図り、これまで以上に地域医療に貢献してまいります。

離島・へき地と都市部の病院をつなぐ新しい医療チームも勇躍しています。今後とも徳洲会グループを発展させていくとともに、「患者さんのために」が、あらゆることに優先できる徳洲会の風土を守ってまいりますので、関係者の皆様におかれましては、温かいご指導・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



さらなる飛躍を期待 地域に無くてはならない病院へ

医療法人 徳洲会 中部徳洲会病院
総長 い は きよし
伊波 潔

2021年1月1日より中部徳洲会病院の病院長を大城吉則先生に引継ぎ、中部徳洲会病院総長を拝命いたしました伊波潔です。

2005年7月より院長を拝命してからこれまで15年間、病院の職員および地域の皆さまに支えられ、院長職を全うできましたこと、誠にありがとうございます。院長在職中は、外来患者さんが外来を終えて帰る時、または入院患者さんが退院する時、「この病院を選んで本当に良かった」と思ってもらえるような病院を目指した病院作りをしてまいりました。また、病院の新築移転、JCIへの挑戦等、貴重な経験もさせていただきました。それができたのも、病院の職員および地域の皆さまのおかげでございます。これからは、総長職として、中部徳洲会病院および関連病院・クリニックの発展に少しでもお手伝いできるよう、努力する所存でございます。

徳洲会グループは、国内に71病院を含む、350の施設・事業所を展開し、創設者徳田虎雄・名誉理事長の『生命だけは平等だ』という哲学の下、『生命を安心して預けられる病院』『健康と生活を守る病院』を理念とし、『いつでも、どこでも、誰でもが、最善の医療を受けられる社会』の実現を目指し、地域の医療、福祉に取り組んでおります。

中部徳洲会病院は、2016年4月に現在の北中城村に新築移転後、海外からの患者さんも安心して受診できるよう、2017年2月には国際的な病院機能評価(JCI)を、10月には外国人患者受入れ医療機関認証(JMIP)を取得しました。また、同じく2017年3月には沖縄県より災害拠点病院に指定されました。

これまで救急医療を中心に、がん診療、高度先進医療、予防医療、離島・僻地医療に力を入れてきましたが、これからは、大城新院長の下、さらに大きく発展していくものと期待しております。

中部徳洲会病院をはじめ徳洲会グループは、これからも患者さまの立場に立った、より質の高い医療を目指し、地域に無くてはならない病院作りに全力投球していきますので、皆様方のさらなる御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。

徳洲会病院の
理念・方針

いのち

生命だけは平等だ

ALL LIVING BEINGS ARE CREATED EQUAL

生命を安心して預けられる病院
健康と生活を守る病院



救急・地域医療、高度先進医療、
がん診療まで最善の医療を提供します

医療法人 徳洲会 中部徳洲会病院
院長 おおしろ よしのり 大城 吉則

2021年1月1日付けで病院長に就任しました大城吉則です。中部徳洲会病院は1988年4月1日に沖縄市に開設、2016年4月1日に現在の北中城村へ移転しました。開設以来、「生命だけは平等だ」、「生命を安心して預けられる病院」、「健康と生活を守る病院」、徳洲会グループの基本理念のもとに中部医療圏の地域医療に貢献すべく、「救急医療および断らない医療」を病院スタッフ一丸となって実践してまいりました。先人達のたゆまぬ努力、奮闘によって病院機能は徐々に拡充・拡大してきました。新病院は、県内最大級の屋上ヘリポートを設置しており、2020年7月には第11管区海上保安本部とヘリポート使用協定を締結し、本島北部および離島からヘリで搬送される救急患者様への対応も可能となり、救急医療の守備範囲も拡大しております。

また、最新の医療設備、医療機器を備え、「高度先進医療」および「がん診療」にも力を入れております。県内初の移動型CTを備えたハイブリッド手術室は、救急室と直結しており、救急患者を迅速に診断し命を救うための超緊急手術が可能となりました。その他、大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術、外科、脳外科そして整形外科領域においても術中に正確な病変部位の診断が必要な手術にも活用しております。泌尿器科領域のがん患者様に対しては、手術支援ロボット da Vinci を使用した負担が小さく精度の高い手術を行い、循環器科においては、不整脈に対するカテーテルアブレーション治療、狭心症・心筋梗塞に対するカテーテル治療などの先端医療を行っています。

昨今、『人生100年時代』と言われるように日本人の平均寿命は飛躍的に延びてきました。より良い人生を過ごすためには、健康寿命を維持することが重要です。当院では皆様の健康維持をサポートするため、健康管理センターでは心地よい健診・人間ドックをめざした健診業務を行ない、健康に関する疑問の解決や知識を深めて頂くための医療講演会も定期的に行っていますので活用願います。また、慢性疾患の患者様に対しましては、地域内で包括的・継続的な医療が提供できる様、開業医の先生方とも綿密な病診連携をとりながら、地域内での双方向性の医療の実現にも努めております。

このように、中部徳洲会病院では地域の皆様に最善な医療を提供できるように、職員一同、日々努力してまいりますので、今後も変わらぬご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

3F



健康管理センター

リゾート感あふれる待合室、リラックスルームではマッサージや岩盤浴も受けられます。皆様の健康増進とともに、心身が癒される空間をご提供いたします。



血液浄化センター

利用されている患者さま一人一人を大切に。目配り・気配り・心配りをモットーに対応させていただきます。

2F



一般外来

2階・3階が外来エリアとなります。「来た時よりも良くなった」と感じていただけるよう、寄り添うケアを心がけております。



救急センター

年中無休・24時間、救急患者さまを断らない医療が実践できるよう努力し続けます。救急から手術室・ICU・HCU・ヘリポートを結ぶ専用大型エレベータを設置し、迅速性・安全性を求めた設備となっております。



総合受付

最高のホスピタリティを心がけております。ご不明な点やご相談等があればいつでもスタッフへお声がけください。

1F



ぐすくモール

世界遺産中城城跡をモチーフとした、琉球石灰岩を積層させたエントランスホール、1階にはコンビニ、カフェ、患者図書コーナーなど、患者さま・ご家族・お見舞いの方々へのサービス部門を設置いたしました。

いつでも、どこでも、誰でもが
最善の医療を受けられる社会を目指し
日本と世界の医療環境の改革に挑戦しています

屋上ヘリポート

R_F12_F11_F6_F~10_F5_F

13 リハビリテーションセンター

K 中央手術部/
日帰り手術センター

L 心カテ・血管造影室

4_F ICU・HCU4_F

J 健康管理センター

I 血液浄化センター

H 内視鏡センター

11 女性外来

3_F

6 救急センター

D 放射線部

2_F1_F



12F



展望レストラン



ヘリポート

屋上にヘリポートを設置することにより、ヘリで搬送された患者さまを、より迅速に救急室や集中治療室へ移動し治療することが可能になりました。さらに、日常の救急医療のみならず、突発的な大規模災害にも対応すべく、トレーニングを行っております。

質の高い医療の実現へ 最新鋭の医療機器・設備を積極導入

5F
↓
10F



大部屋



個室

病室 個室、大部屋をご用意しております。快適な療養環境が提供できるよう、アメニティを充実させ、ご家族やお見舞いの方も寄り添って過ごしていだけます。

4F



手術室 10室の手術室にはロボット支援手術やハイブリッド手術といった最先端医療機器を導入しています。安心して手術を受けていただけるよう設備も充実いたしました。



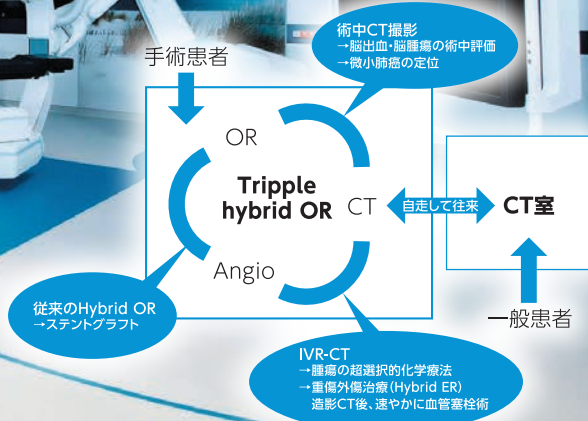
ICU (集中治療室) 合計10床のICUには、8床をオープン形状、1床を個室、1床を陰圧個室にし、様々な重症患者様に対応できるよう設備を整えました。

質の高い医療の実現へ最新鋭の医療機器・設備を積極導入

自在なアームポジショニングから生まれるワーキングスペースが Hybrid OR環境を快適に。“救急医療と高度先端医療、さらに低侵襲治療までフルに疾患へ対応”。

最新のトリプルハイブリッド手術室ユニット

Hybrid OR and IVR-CT 2Room Type



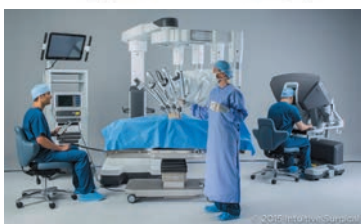
手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」

da Vinci Xi
SURGICAL SYSTEM



中部徳洲会病院では2012年6月に、沖縄県内では初となる内視鏡手術支援ロボット『da Vinci S』を導入。2019年1月に第4世代『da Vinci Xi』へ更新。

当院では、手術後の後遺症として尿失禁や勃起障害が起こる可能性が高い前立腺全摘手術に手術支援ロボットを適用致します。



沖縄県初のロボット手術は、出血量が10分の1



MRI検査の常識を変える
「患者さんにやさしい」
「静けさと安心感」を

サイレントスキャン (SILENT SCAN)

GEヘルスケアの技術力を結集し、従来のMRI検査時に発生する騒音の一部を「発生させない」ことに成功した、世界初の音のないMRI撮像技術です。MRI検査において検査時の安静を脅かす要因のひとつであった騒音を発生させないことを可能にする「SILENT SCAN」技術は、より快適で安全な検査環境を提供し、MRI検査の常識を変える大きな一歩になると期待されています。



アンギオ室

地域災害拠点病院

当院は2017年3月、沖縄県より地域災害拠点病院の指定を受けました。大規模災害時にも病院機能を維持できる施設・設備が欠かせず、高い耐震性や様々な物資の備蓄等、その他多くの機能を持つことが求められます。新病院となり、医療環境もさることながら、災害に強い施設として生まれ変わりました。地域の皆様の健康と安全を守れる病院となれるよう今後も努めてまいりたいと思います。

地域医療支援病院

当院は2023年2月、沖縄県知事より「地域医療支援病院」の承認を受けました。医療施設機能の体系化の一環として、患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担う「かかりつけ医」等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有するものについて、都道府県知事が個別に承認しています。

第三者評価

第三者評価とは、患者安全や医療の質、教育体制など、さまざまな病院機能を独立した第三者機関に評価してもらうことです。当院では、2005年に日本医療機能評価認証後、2016年7月にJCEP（卒後臨床研修評価機構）、2017年2月に国際的認証機関JCI（Joint Commission International）、同年10月にJMIP（外国人患者受け入れ医療機関認証制度）を取得しました。定期的な更新審査を経て、全国的・国際的な基準に沿った医療・教育が提供できるよう今後とも継続して改善活動を行い、患者様やご家族様へ安心・安全・最善の医療を提供し続けるよう積極的に取り組んでまいります。



医療講演

皆様の日常生活がよりよく健康で、充実した毎日でいられるようなテーマで無料で医療講演を行っております。おでかけ健康講座、オンライン公開健康講座のご依頼は随時受付けています。



- ・一次救命処置法 ～A E Dを用いて～
 - ・診察室では聞けない薬の話
 - ・弁膜症について
 - ・脳梗塞について
 - ・小児の感染症について
- などの講演会を行っております。

お問い合わせ TEL.090-6858-1155 FAX.098-923-2578

施設指定

- ・保険医療指定機関
- ・臨床研修指定病院
- ・救急告示病院
- ・マンモグラフィー二次検査協力医療機関
- ・母体保護法指定医療機関
- ・被爆者一般疾病指定医療機関
- ・生活保護指定医療機関
- ・生活習慣病予防健診実施機関
- ・労災保険指定医療機関
- ・労災保険二次健診等給付指定医療機関
- ・結核予防法指定医療機関
- ・特定疾患指定医療機関
- ・難病指定医療機関
- ・小児慢性疾患指定医療機関
- ・更生医療指定医療機関
- 腎臓に関する医療、心臓血管外科に関する医療、歯科口腔外科に関する医療、整形外科に関する医療
- ・特定給食施設

学会認定施設

- ・総合診療領域専門研修プログラム認定
- ・内科領域専門研修プログラム認定
- ・外科領域専門研修プログラム認定
- ・日本腹部救急医学会腹部救急認定医・教育医制度認定施設
- ・日本集中治療医学会専門医研修施設
- ・日本循環器学会専門医研修施設
- ・新専門医制度・日本循環器学会専門医研修施設
- ・日本心臓インターベンション治療学会研修施設
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・日本神経学会専門医制度准教育施設
- ・日本臨床栄養代謝学会N S T稼働施設認定
- ・日本血液学会認定専門研修教育施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導連携認定施設
- ・新専門医制度・日本外科学会専門医制度修練施設
- ・日本脈管学会認定研修関連施設
- ・日本消化器外科学会専門医（関連）修練施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定施設
- ・日本呼吸器外科専門医合同専門研修連携施設
- ・関連10学会構成腹部ステントグラフト実施施設
- ・関連10学会構成胸部ステントグラフト実施施設
- ・浅大腿動脈ステントグラフト実施施設

- ・日本乳癌学会認定医・専門医制度（関連）施設
- ・日本泌尿器科専門医教育施設
- ・日本透析医学会専門医制度（関連）教育施設
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定施設
- ・日本整形外科学会専門医研修施設
- ・日本手外科学会研修認定（関連）施設
- ・日本口腔外科学会認定准研修施設
- ・日本ペインクリニック学会指定研修施設
- ・日本臨床細胞学会認定施設
- ・日本臨床細胞学会教育研修認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本医学放射線学会専門医修練協力機関承認施設
- ・日本病理学会研修登録施設
- ・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術実施施設
- ・全日本病院協会 健康保険組合連合会指定 日帰り人間ドック実施施設
- ・歯科医師臨床研修協力施設
- ・卒後臨床研修評価機構
- ・日本乳房オンコプラステックサージャリー学会
- ・インプラント（一次二期再建・二次再建）実施施設
- ・日本乳房オンコプラステックサージャリー学会
- ・エクスパンダー（二次再建）実施施設

病院概要

法人名 …… 医療法人徳洲会
病院名 …… 中部徳洲会病院
所在地 …… 沖縄県中頭郡北中城村字比嘉801番地
理事長 …… 東上 震一（ひがしうえ しんいち）
病院長 …… 大城 吉則（おおしろ よしのり）
許可病床 …… 398床
開院日 …… 1988年4月1日
敷地面積 …… 敷地面積 42,407.98㎡（12,828.41坪）
延床面積 53,313.83㎡（16,127.43坪）
建物 …… 鉄筋コンクリート造 地上12階免震構造

診療科

- | | | | |
|------------|--------------|--------------|-------------|
| ・内 科 | ・歯 科 口 腔 外 科 | ・循 環 器 内 科 | ・消 化 器 内 科 |
| ・血 液 内 科 | ・呼 吸 器 内 科 | ・脳 神 経 内 科 | ・ペインクリニック内科 |
| ・外 科 | ・腎 臓 内 科 | ・心 臓 血 管 外 科 | ・消 化 器 外 科 |
| ・乳 腺 外 科 | ・呼 吸 器 外 科 | ・気 管 食 道 外 科 | ・肛 門 外 科 |
| ・整 形 外 科 | ・小 児 外 科 | ・形 成 外 科 | ・膵 臓 外 科 |
| ・リウマチ科 | ・脳 神 経 外 科 | ・小 児 科 | ・皮 膚 科 |
| ・泌 尿 器 科 | ・ペインクリニック外科 | ・婦 人 科 | ・眼 科 |
| ・耳 鼻 咽 喉 科 | ・リハビリテーション科 | ・放 射 線 科 | ・病 理 診 断 科 |
| ・臨 床 検 査 科 | ・救 急 科 | ・泌尿器科（人工透析） | ・麻 酔 科 |

診療受付時間

月～金曜日／朝 診 08:30～12:00
昼 診 14:00～16:00
夕 診 16:00～19:00
時間外 19:00～翌08:30

日曜・祝祭日／休診（時間外扱い）
面 会 時 間／一般病棟
15:00～20:00
（ICU・HCU除く）

土 曜 日／朝 診 08:30～12:00
時間外 12:00～翌08:30

